

キャリアアップに資する教育訓練計画

作成日：2025年4月1日

訓練の内容等	計画している教育訓練の全てに該当する事項 ○訓練費の個人負担：無償（実費負担なし） ○賃金の支給：有給（無償部分なし）				備考欄
	1年目	2年目	3年目	4年目 以降	
	(77 h)	(42 h)	(23 h)	(98 h)	
雇入れ時基礎教育					
(35 h)					
技術基礎講座 ※詳細は別紙参照	○				
エントリー層教育					
(42 h) (42 h)					
点検役務OJT	○	○			
製品毎エンジニア初級資格認定教育・昇級試験	○	○			
一般職能層教育					
(23 h) (16 h)					
ネットワーク基礎講座			○		
点検診断技術試験			○		
職長・安全衛生責任者教育			○		
第二種電気工事士資格取得				○	
製品毎エンジニア中級資格認定教育・昇級試験			○	○	
中堅職能層教育					
(67 h)					
信頼性工学基礎講座				○	
ネットワーク知識 CompTIA NetWork+ 資格取得				○	
2級電気工事施工管理技士資格取得				○	対象者：実務経験3年以上
1級電気工事施工管理技士資格取得				○	対象者：実務経験10年以上
製品毎エンジニア上級資格認定教育・昇級試験				○	
リーダー層教育					
(15 h)					
監理技術者講習				○	対象者：1級電施技士合格者
リーダー研修				○	対象者：リーダー候補者
サービスエンジニアのキャリアアップフォロー					
エントリー層 ↓ 一般職能層 ↓ 中堅職能層 ↓ リーダー層 ↓ マネージャー層					
・初級エンジニア資格を取得。 ・資質向上に取り組み、上司の指導で定型サービス業務が行える。 ・中級エンジニア資格を取得。 ・上司の指導で定型サービス業務、stup、定修の繰返し作業が行える。 ・上級エンジニア資格を取得。 ・小型・中型システムJOBのstup、定修・日常サービスが遂行できる。 ・豊富な経験とスキルを必要とする職務が遂行できる。 ・小規模グループの責任者として業務的な教育、指導ができる。 ・管理監督者					

雇入れ時等の教育訓練計画

訓練の内容等	安衛法・ 安衛則 該当番 号	一人当 りの教 育時間	計画している教育訓練の全てに該当する事項 ○訓練費の個人負担:無償(実費負担なし) ○賃金の支給:有給(無償部分なし)												訓練の 方法	訓練の 実施 主体
			4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月	1.OJT (計画的) 2.OFF-JT 3.OJT (計画的 以外)	
社内規定・就業規則・業務内容	—	2 h	○												2	1
低圧電気取扱作業特別教育	10	14 h	○												2	1
放射線障害防止アイウエ教育 (放管手帳発行者が対象)	10	6 h													2	3
酸素欠乏危険作業特別教育	10	6 h	○												2	3
ISO研修	—	4 h				○						○			2	1
職場環境での5Sの徹底	6	6 h	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2,3	1
TBM&RKY活動、リスクアセスメントの実施	3,4	6 h	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2,3	1
ヒヤリ・ハットの報告	8	6 h	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2,3	1
災害発生時の緊急対応確認と周知	7	1 h		○					○						2	1
労働安全衛生管理規程と安全作業の心得	1~8 全般	1 h	○												2	1
感電災害の防止	1	1 h		○											2	1
熱中症対策	5	1 h			○										2	1
安全具・安全設備の取扱と点検方法	2	1 h				○									2	1
工具類の取扱方法、材料規格	1	1 h					○								2	1
基本作業と測定器の取扱い	1	1 h						○							2	1
火気取り扱い	—	1 h							○						2	1
ヒューマンエラー対策	—	1 h								○					2	1
酸欠・硫化水素危険場所での作業	10	1 h									○				2	1
危険物・有害物質の危険性と取扱	1	1 h										○			2	1
救命救急	7	1 h											○		2	1
産業廃棄物に関して	—	1 h												○	2	1